

「白内障手術」

快適なライフスタイルを過ごすために！

白内障って、どんな病気？白内障の手術とは？白内障についての正しい知識を身につけましょう。
 「取材協力・監修」トメモリ眼科・形成外科 院長 留守 良太 先生

白内障とは？

白内障とは、目の中の水晶体が、老化現象により濁り、視力が低下してしまう病気です。水晶体とはカメラで例えるとレンズの役割をする組織です。

水晶体の濁りにより、
 ・すりガラス越しのようにかすんで見える。
 ・明るいところへ出ると眩しく見にくい。
 ・どんなに調整しても眼鏡が合わない。
 ・ぼやけて二重三重に見える。
 などの症状があらわれます。

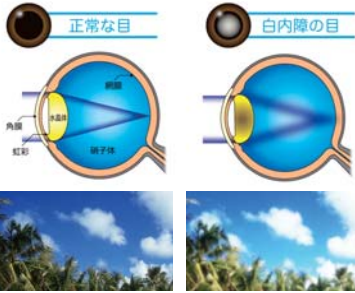
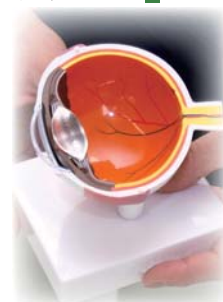
白内障手術で快適に！

以前は、視力がさがつてから、白内障手術を行うことが一般的でした。現在は医療の進歩と手術の技術が進んだため、短時間で手術が出来るようになり、傷口の痛みもなく日帰り手術も可能となりました。そのため、日常生活に支障が出なくても、ゴルフや映画鑑賞など趣味も含めて、ライフスタイルを快適に過ごすために、かすみが気になつた段階で、また体力があるうちに、早い段階で手術を受ける患者様も増加傾向にあります。

白内障の手術は、
 1. 器具を挿入するため小さな切開を行う
 2. にごった水晶体を砕いて吸い出す
 3. 眼内レンズを挿入
 という流れになります。

納得した上で手術を

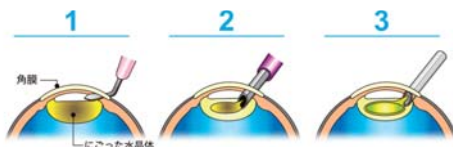
以前に比べ、手術時間が短時間になり、日帰り手術も可能となったとは言え、手術自体が簡単というわけでは、ありません。眼の切開を行う手術のためリスクもあります。



（過去に目の怪我や病気、アトピー性皮膚炎などをお持ちの方は、60歳代より早い段階で症状があらわれ方もいらつしやいます。）
 白内障の進行を遅くする

白内障の手術は、
 1. 器具を挿入するため小さな切開を行う
 2. にごった水晶体を砕いて吸い出す
 3. 眼内レンズを挿入
 という流れになります。

小さな切開からにごった水晶体を砕いて取り出し、人工の水晶体である眼内レンズを挿入します。



切開は、1.8mm〜3mmと非常に小さいため、痛みはほとんどありませんが、痛みがないため油断してしまい、手術後すぐに目をこすってしまつたり力仕事で力んでしまつたり傷口に負担がかかり細菌感染をおこす場合もあります。手術後注意することは何点かありますが、大切な目を守るために、定期健診なども必ず受け、眼に異常を感じた場合はすぐに診察を受けましょう。

●PROFILE

医療法人涼悠会 トメモリ眼科・形成外科院長
 グランフロント大阪 梅北眼科顧問
 留守 良太 (とめもりりょうた) 先生
 福岡大学医学部卒業。福岡大学病院眼科
 近畿大学医学部附属病院眼科 勤務を経て
 平成10年よりトメモリ眼科・形成外科 院長
 平成22年より医療法人涼悠会 理事長
 平成25年 グランフロント大阪 梅北眼科 顧問
 現在も近畿大学医学部附属病院眼科 非常勤講師を兼任

医療法人涼悠会 トメモリ眼科・形成外科

〒648-0073
 和歌山県橋本市市脇5-4-23
 TEL: 0736-32-9358
 http://www.tomemori-ganka.com/
 ●診療時間：午前診 9:00~12:00
 午後診 15:00~18:00
 (休診日：水曜・土曜午後・日曜・祝日)
 (金曜午後は、手術のみ)



白内障 簡易チェック！

●決まった時間に、決まった場所から、少し離れた時計などを片目ずつ見ます。片目だけ視力が落ちている場合は、気づきにくい人が多いので、必ず片目ずつチェックをしてください。今まで見えていた数字が見えにくくなったり、ぼやけたりした場合は、すぐに病院へ！



白内障が原因で視力がさがっているのか、ただ単に他の病気が原因となっている場合もありますので判断は、眼科医にご相談ください。